



報道関係者各位

2016年2月24日

青森県立保健大学

大学院高度実践看護師教育課程 専門看護師コース（がん看護学）の開設について

I. CNSコース（がん看護学）の開設について

本学では平成27年度、日本看護系大学協議会 高度実践看護師教育課程認定委員会の認定を受け、平成28年度から青森県で唯一のがん看護専門看護師養成コースを開設する。

（平成28年度の受講者はいないため、実質的には平成29年度からの開講となる。）

青森県内のがん専門看護師は現在0名であり、県のがん医療、がん看護に貢献できる人材の育成を目指す。

II. CNS（専門看護師養成）コースについて

専門看護師制度は、複雑で解決困難な看護問題を持つ個人、家族及び集団に対して水準の高い看護ケアを効率よく提供するための、特定の専門看護分野の知識・技術を深めた専門看護師を社会に送り出すことにより、保健医療福祉の発展に貢献し併せて看護学の向上をはかることを目的としている。

専門看護師は、専門看護分野において以下の6つの役割を果たす。

1. 個人、家族及び集団に対して卓越した看護を実践する。（実践）
2. 看護者を含むケア提供者に対しコンサルテーションを行う。（相談）
3. 必要なケアが円滑に行われるために、保健医療福祉に携わる人々間のコーディネーションを行う。（調整）
4. 個人、家族及び集団の権利を守るために、倫理的な問題や葛藤の解決をはかる。（倫理調整）
5. 看護者に対しケアを向上させるため教育的役割を果たす。（教育）
6. 専門知識及び技術の向上並びに開発をはかるために実践の場における研究活動を行う。（研究）

（日本看護協会HP <http://nintei.nurse.or.jp/nursing/qualification/cns> より抜粋）

III. がん看護専門看護師は

「がん看護専門看護師」は、がん患者の身体的・精神的な苦痛について理解し、全ての病期において患者やその家族に寄り添い、質の高い看護を提供することが役割です。

具体的には、がん看護専門看護師は、がんに関する高度の知識・技術を持ち、がん治療中の患者や家族に対して、その人らしく暮らすことができるよう相談活動や様々な調整をします。また、専門的な知識や技術をもって、がんや治療による痛みや苦痛を緩和します。そして、安全にかつ確実に治療や看護が受けられるよう、支援します。そのために、その他の保健医療福祉に携わる関係者との協力を図り、チームとして様々な問題を解決する中心的役割を

担います。また、がんの予防および早期発見のための教育・啓発を行うとともに、看護職や保健医療福祉関連職に対し、がん看護に関する教育・相談活動等を行います。

問い合わせ*****

青森県立保健大学

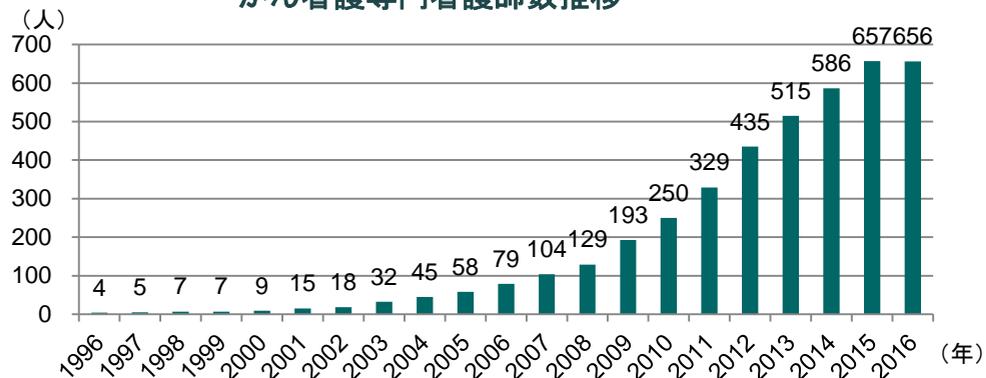
〒030-8505 青森市浜館間瀬 58-1

TEL:017-765-2008 FAX:017-765-2188

担当：今野

がん看護専門看護師数 656名

がん看護専門看護師数推移



※各年12月末の登録数
2016年については1月1日付の登録者数

